

【施策事業カルテ】

業務名	自然観察会の実施													
計画における 施策位置づけ	④-2-4			自然観察会の実施										
担当部署	市公園課、東区土木センター、関連団体、企業				根拠法令			－						
事業期間	R2～R11				関連計画			－						
事業目的	・生物多様性など理解する場を創出することで、環境保全活動へのつながりを展開していく。													
事業目標 (効果)	現状		指定管理者の自主 事業イベントとして 実施	前期目標 (R2～R6)	12回/年			・前期目標は1回/月の自然観察関連のイベントを実施。 ・後期目標は指定管理者以外の団体とも連携した活動を実施。						
				後期目標 (R7～R11)	要検討									
事業概要	位置図 写真等	<div><div></div><div><p>【令和2年度】</p><p>→江津湖の野鳥観察会</p><p>・毎年、冬鳥が飛来する季節に観察会を実施しており、野鳥に関する知識を学ぶことができる。</p></div><div></div><div><p>【令和3年度】</p><p>→春の生きものをさがしてみよう</p><p>・くまもと花博タイアップイベント</p><p>・チョウやトンボなど園内で観察できる小さな生きものたちを探してみる。</p></div></div>												
		事業内容・ 予算計画	事業内容			前期計画					後期計画			
			単位	計画 実施	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	自然観察会の実施		回	計画	12	12	12	12	12	要検討	要検討	要検討	要検討	要検討
				実施						－	－	－	－	－
	スケジュール	事業内容			R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
		自然観察会の実施			検 討	実 施	継 続							
		－												
	課 題	①コロナ禍でのイベント実施手法の検討 ②魅力あるコンテンツの検討 ③指定管理者以外の団体との連携												
	備 考	－												

業務名	動植物園との一体化													
計画における 施策位置づけ	⑤-1-3			動植物園との一体化										
担当部署	市動植物園、公園課、企業					根拠法令			—					
事業期間	R2～R11					関連計画			熊本市動植物園マスタープラン					
事業目的	・老朽化施設を更新し、公園の魅力アップに繋げる。 ・江津湖と動植物園との一体性を高める施設整備に取り組むことで、江津湖の魅力発信につなげる。													
事業目標 (効果)	現状		展望デッキ等整備 済(R3年度まで)		前期目標 (R2～R6)		・展望デッキ等の整備 ・カフェ等の設置(民間活力の導入) ・水辺のインフォメーションセンターの設置			・前期目標はⅠ期整備(展望デッキ、水辺のインフォメーションセンター設置など)の完了およびⅡ期整備(開園100周年に向けた施設整備など)の着手。 ・後期目標はⅡ期整備の継続及び供用。				
事業概要	位置図 写真等	【Ⅰ期整備：展望デッキetc】												
														
	(展望デッキ整備)		(水辺のインフォメーションセンター)											
	事業内容・ 予算計画	事業内容			前期計画					後期計画				
			単位	計画 実施	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
		緑化フェア開催に向けた施設整備	千円	計画	—	210,000	—	—	—	—	—	—	—	—
実施				—	205,824	—	—	—	—	—	—	—	—	
開園100周年に向けた施設整備	千円	計画	—	—	10,500								—	
		実施	—	—									—	
スケジュール	事業内容			R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
	Ⅰ期整備(展望デッキ、水辺のインフォメーションセンター)			設 置		供 用								
	Ⅱ期整備(開園100周年に向けた施設整備)					検 討				設 置		供 用		
課 題														
備 考														